

MIKE MOORE

Former New Zealand Prime Minister and Director General of the World Trade Organisation

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Economics
- Finance
- Government
- Politics

元ニュージーランド首相、元世界貿易機関の事務総長であったマイク・ムーアは、長年にわたり優れた政治的キャリアを享受し、WTOにおける重要な変化の原動力として活動してきました。ニュージーランドの政治的未來を形作ることへの熱心な声、ムーアは誇らしげに2010年7月/8月から米国の大使として彼の国に奉仕するでしょう。

ムーアは1972年にニュージーランドでこれまでに選出された中で最年少の国会議員となり、貿易自由化に関する国際的な議論には自国を代表して積極的に参加した。海外貿易マーケティング大臣として、ウルグアイラウンドのGAAT交渉の立ち上げで主導的な役割を果たしました。ムーアはまた、ニュージーランド外交貿易議会選考委員会の最長メンバーでもありました。

WTOでのムーアの任期は、世界経済と多国間貿易システムの重大な変化と一致しました。彼は1999年にシアトルで開催された第3回閣僚会議の後退に続いてシステムへの信頼を取り戻したことで広く信じられています。彼はまた事務局内の重要な組織変更を始め、さまざまな戦略的管理手法を紹介しました。

貿易自由化の中核事業に対する組織の焦点を維持しながら、ムーアは貧困国が多国間貿易システムに効果的に参加できるよう支援することに特に注意を払った。彼は、WTOのイメージを高め、市民社会との関係を深めるためのイニシアチブを導入しました。その結果、在籍中に中国を含む10人の新しいメンバーがWTOに加わりました。

著名な作家Mooreの最新の著書『Saving Globalization』は、世界的な経済危機、ならびに発展途上国における環境的、社会的および政治的な不平等のために、反グローバル化と孤立主義的勢力がどのように強くなったかを説明しています。ムーア氏は、民主主義や市民社会を含む豊かな世界経済への道を取り戻すために、「歴史の大きなアイデア」を検討することを提案します。ノーベル平和賞受賞者のJose Ramos Hortaは、Saving Globalizationを「私たちの現在の文明の未來を気にかけている人なら誰でも読むべきだ」と賞賛しています。

ムーアは国際関係における彼の仕事のために多くの名誉を受けています。彼は1999年にニュージーランドで最も高い名誉であるニュージーランドの勲章を授与されました。2002年に、彼はチリの大学からケニアのゴールデンハートの勲章、エラスムス大学、ロッテルダム大学のビジネスウィーク賞を受賞しました。ウルグアイ政府は、ウルグアイ東洋勲章を授与しました。

多国間の貿易交渉を開始する際の彼のリーダーシップ、経験および意思決定のスキルで広く尊敬されていて、ムーアはトランスグローバルビジネスに関するあらゆる会議に豊富な洞察をもたらすスピーカーです。